

第5学年 特別の教科 道徳 学習指導案

1 主題構成表

主題名 誠実に生きる 資料名 手品師 (出典 光文書院)

<p>■内容項目 A(2) 正直, 誠実 誠実に, 明るい心で生活すること。</p>	<p>■価値の分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「誠実さ」とは, 他人に対しても自分自身に対しても, うそや偽りやごまかしがなく, 自分の良心に従い真心をもって行動しようとする態度のことである。 ・自己の過ちを認め, 改めていく素直さとともに, 何事に対しても真面目に真心を込めて明るく楽しい生活をするのが大切である。 ・他者の受け止めを過度に意識することなく, 自分自身に誠実に生きようとする気持ちが外に向けて発揮されるようにする必要がある。 ・真面目さを前向きに受け止めた生活を大切にすることで自己を向上させることや自信にもつながっていくと考える。 	<p>■資料の分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本資料は, 大劇場に立つことを夢見て努力している手品師が, 男の子との約束と友人から得た大劇場に立つことができるチャンスとの間で葛藤する話である。 ・自分の夢が実現するチャンスよりも, 男の子との約束を優先した手品師の誠実な生き方を題材にしている。 ・手品師の誠実さあふれる生き方を考える中で, 自分の言動に責任をもつことの大切さ, 誠実に生きることの素晴らしさを感じ取らせるとともに, 誠実に明るい心で生活しようとする心情を育てたい。 ・さびしい男の子を助けずにはいられないという, 「思いやり」の心についても考えることができる資料でもある。 	
<p>■内容項目から見た児童の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活において, 明るく楽しい生活を送ろうとしている児童は多い。 ・クラス内の決まり事や注意されたことをその場では守るが, 長続きせず再度注意を受ける児童がいる。 ・集団生活の中では, 他人の行動や考え方に左右されたり, 自分の利害関係にとらわれて嘘をついたり, ごまかしたりする児童がいる。 <p>■要因</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己中心的な考えをもっており, 仲間の気持ちや様子を考えずに行動してしまうところがある。 ・自分の役割以外はやらなくてもいいという無関心なところがある。 ・仲間に注意されると, 人の責任にしたり, その場しのぎの言い訳をしたりするところがあり, そのような言動が嫌な自分につながることを意識していない。 	<p>■ねらい 他人にも, 自分自身に対しても, 誠実に明るい心で生きていこうとする態度を育てる。</p>	<p>■展開の構想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの生活での経験から, 誠実な言動とはどういうことなのかを想起させ, 「誠実」の意味について理解することができる。 ・友人の電話に, 大劇場に行こうか, 男の子の約束を守ろうかと葛藤する手品師の心の内について深く考える。 ・大劇場に誘ってくれた友人の気持ちも考えながら, 断っていることに気付かせる。 ・自分の言動に責任をもつことの大切さ, 誠実に生きることの素晴らしさに気付かせる ・誠実に行動した時の清々しい気持ちに気づき, 自分もそのように行動したいという気持ちをもつことができる。 	<p>■基本発問 (◎中心発問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「誠実な人」とはどんな人だろう。 ○友人からの電話で, 迷いに迷っている手品師は, どんな気持ちだっただろう。 ◎手品師が友達の誘いをきっぱりと断ったのはなぜだろう。 ○たった一人のお客様の前で次々と手品を演じている手品師をどう思いますか。 ○手品師の生き方を学んで, どんなことを思いましたか。今までの自分を振り返って書きましょう。

	基本発問と予想される児童の反応	指導・援助
導入	<p>1. 資料への導入を行う。 「誠実さ」についての考えを話し合う。 ○誠実な人とはどんな人だろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約束を守る人。 ・他人に親切にする人。 	<p>☆事前に「誠実な人」というイメージをアンケートでとっておき、結果を提示し、本時の学習への方向付けをする。</p>
展開	<p>2. 資料を読み、誠実さについて考え、交流する。</p> <p>○ 友人からの電話で、迷いに迷っている手品師は、どんな気持ちだっただろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夢は諦めたくないが、男の子との約束もある。男の子との約束を破ることはできない。 ・これが夢を実現させる最後のチャンスかもしれない。 ・せっかくチャンスをくれた友人にも申し訳ない。 <p>◎ 手品師が「行けない」と友達の誘いをきっぱりと断ったのはなぜだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大劇場の舞台が成功しても、後悔の気持ちが残るから。 ・男の子を元気づけられるのは、自分しかないから。 ・男の子が喜んでくれることが自分の喜びだ。 <p>○ たった一人のお客様の前で次々と手品を演じている手品師をどう思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男の子のために手品をしていて、カッコいい。 ・男の子との約束を守って手品をしていて、すごい。 ・自分や男の子に嘘をつかず、自分がもてる物を精一杯出し切っていて、すごい。 <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>誠実な人とは、うそやごまかしがなく、思いやりをもって行動する人。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・男の子に声をかけられずにはいられない手品師の優しさに共感させる。 ・自分の夢であった大劇場のステージに立つことと、男の子との約束で葛藤している手品師に共感させる。 ・ワークシートへ記述する。 <p>☆自分の考え方や感じ方をはっきりさせて、ペアで交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>深めの発問 手品師は、初めからそんな強い思いで男の子と約束したのでしょうか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・男の子だけではなく、友人も傷つけないように、理由を言わずに断ったことに気付かせる。 ・手品師が、葛藤しながら下した自分の決断に対して、清々しい気持ちになっていることに共感させる。 ・それぞれの考えを受容することで、規範意識の醸成につなげる。
終末	<p>3. 今日の学習から考えたことをまとめ、交流する。</p> <p>○手品師の生き方を学んで、どんなことを思いましたか。今までの自分を振り返って書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分に嘘をつかずに、行動していきたい。 ・約束を守っていきたい。 ・手品師のように自分が納得いく生き方をしていきたい。 <p>4. 教師の説話を聞く。</p>	<p>☆ワークシートを活用し、今までの自分の生き方を振り返りながら書くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書くことで理解を確かにし、実践への意欲や態度につなげる。